

日本盲教育史研究会第9回ミニ研修会 in 足利ご案内

日本盲教育史研究会が重ねてきたミニ研修会の第9回を足利の地で開催できる運びとなりました。現地に集合しての研修会は、実に4年ぶりのこととなります。足利には、現存する盲学校校舎としては<我が国最古>とされる旧足利盲学校校舎があります。この校舎は現地の方々の粘り強い保存運動により、現在まで当時の姿を残しているということで注目されています。保存運動の過程で創立者・澤田正好先生を顕彰する石碑も建立されました。顕彰碑を見学し、運動の経緯についてのお話を伺う予定です。さらに現地のフィールドワークを通して深めます。群馬盲学校の歴史にも学べ、北関東地区の盲教育史を紐解く上で、きわめて有意義な1日となるに違いありません。多くの方々のご参加を期待しております。



【足利市近代化遺産イラスト画 福地晴香様の作品「私立足利盲学校」】

日時 2023年5月27日(土) 10時から15時15分

メイン会場 足利市生涯学習センター

〒326-0052 栃木県足利市相生町 1-1 JR 両毛線足利駅北口から徒歩約 8 分

<https://www.city.ashikaga.tochigi.jp/education/000028/000164/000618/index.html>

フィールドワーク先 足利盲学校旧校舎、同校校地の変遷先、澤田正好先生顕彰碑等

主催 日本盲教育史研究会

後援 足利市教育委員会・足利市文化財愛護協会・足利の近代化遺産を考える会

【日程及び内容】

受付 9時50分～ 足利市生涯学習センター

開会 10時00分 挨拶 伊藤友治会長

講話①10時10分～10時30分 齋藤憲司氏「足利盲学校校舎保存の意義と運動の歩み」

フィールドワーク 10時30分

(徒歩5分) 足利盲学校相生町旧校舎→(以後も徒歩) 澤田正好先生胸像→

足利鍼灸按講習所跡(足利町三丁目・本城三丁目) → 澤田正好先生顕彰碑(法玄寺 巴町)

昼食 12時40分～足利市生涯学習センター

講話②13時40分～14時20分 齋藤憲司氏「澤田正好と盲教育」

③14時20分～15時 香取俊光氏「群馬盲の資料室と両毛の盲学校の展開」

挨拶 運営委員 15時～ 同15分解散

参加費 <資料代等> 1000円(学生500円)

昼食 1000円程度の弁当(お茶付き)を斡旋します。

備考 普通文字、点字及び拡大文字の資料を準備し、手話通訳者を配置します。

宿舎・切符などは参加者各自でご用意の上、移動の安全にご留意下さい。

同行者はご自身で確保して下さい。難しい場合、ご相談に応じます。

【申し込み】 締切 2023年4月30日(日曜日)

以下を明記して、郵送、メールまたは申込みフォームからお申し込みください。

(1) 氏名・ふりがな (2) 会員非会員の別 (3) 住所 (4) 所属 (5) 電話番号
・メールアドレス (6) 使用文字 (7) お弁当の希望 (8) その他の配慮希望

申込み先

・申込フォーム <https://00m.in/TsXYk> 右の QR コードから入ることができます。



・郵送の場合

〒611-0013 京都府宇治市菟道丸山1-70 日本盲教育史研究会事務局

・メールの場合 E-mail: moshijimu@moshiken.org

メールの件名に「第9回ミニ研修会参加希望」と明記ください。

【交通案内など】

当日JR両毛線足利駅北口に案内要員を配置する予定です。参加費などの徴収方法なども併せ、詳細については参加申込者に後日お知らせします。

【問い合わせ】 E-mail: moshijimu@moshiken.org